W251　R クラス用
外付けキャンセラ KIT
取扱説明書
V1.0　初版

無断転用禁止

無断転用禁止

この度は当ショップ商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は W251（R クラス）のフロントウィンカー用外付けキャンセラの設置方法をまとめたものです。
［ご用意頂くもの］

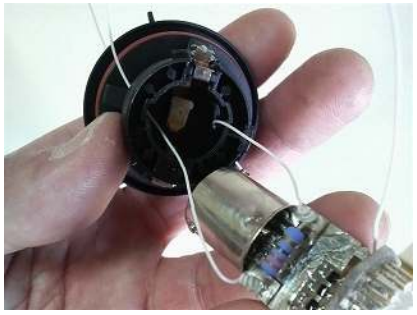
- 無水エタノール（脱脂用に使います）
- ボックスレンチ（ソケットレンチ。ラチェット機構付）、５０ｍｍくらいのエクステンション、ソケット１３ｍｍ、１０ｍｍ
- 10mm 幅ガラスクロステープ（WEB ショップにて販売中）
- ニッパー
- はさみ
- 対応 LED バルブ（キャンセラ外付け用）
- Ｗ２５１用キャンセラ KIT
- 綿棒数本

左側で説明致します。右側も同じような手順で大丈夫ですので右側の説明は割愛させていただきます。

★　まずフロントボンネットを開けます。ハンドル下部にレバーがありますのでそれを手前に引くとボンネットのロックが外れます。ボンネット中央下にレバーがありますのでそれを押しながらボンネットをあけてください。ウィンドウォッシャータンク裏にねじ穴が 2 箇所ある部分にキャンセラを設置します。右図で指をさしているところです。

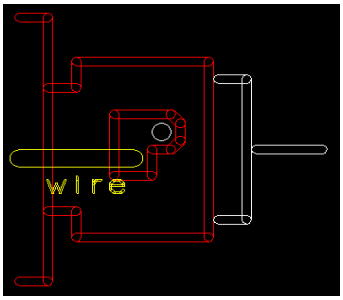
★ ウィンカーバルブを取り外します。ライトユニットの最上部にウィンカーが着いています。ライトユニットの裏側に手をまわし、ソケットを回して取ります。ソケットにバルブがついて出てきますのでバルブを外します。点灯直後は熱いのでしばらくしてから外してください。くれぐれも火傷には十分ご注意ください。ソケットがよごれていたらウエスでかるく拭いておきましょう。

★ 次にソケットに LED バルブを装着します。W251 のウィンカーバルブは口金が 150°のタイプです。ソケットの溝に合わせて LED を挿入するのですが、その前にワイヤーを溝の穴に先に通しておきます。



ワイヤーは細いので取り扱いにはご注意ください。また強く引っ張ると根元で切れますのでくれぐれもご注意ください。

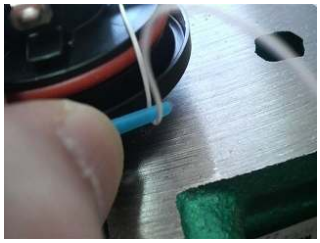
ワイヤーを溝に通したらLEDバルブのボッチをソケットの溝にあわせてゆっくり挿入します。ワイヤーがたるみ過ぎないように少し押し込んだらワイヤも少し引いて下さい。



また、ボッチの外側を通るようにワイヤー通してください(右図)。ボッチの内側を通るとボッチでワイヤーが挟まれてしまいますのでピンがロック状態になったときにワイヤーが挟まれないようにしてください。右図を参考にしてください。

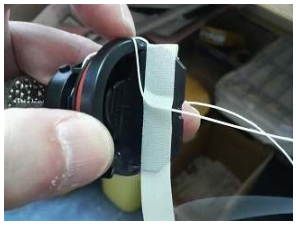
★このようにワイヤーを通します。そのワイヤーを下図のようにでっぱりの裏側を通して下におろします。反対側も同様にします。

★　下におろしたワイヤーを溝にあわせて押し込む作業をします。下図のように細い棒（爪楊枝など）を使ってワイヤーを溝にあわせて折り込みます。



★次にワイヤーをソケットにテープで固定します。用意した無水エタノールを綿棒などにつけてソケットのつまみ部分をきれいにします。
きれいにしたらワイヤーをソケット中央部分で９０度に曲げて（両側とも）ガラスクロステープで固定します。

２０から３０ｃｍの長さに切ったガラスクロステープをソケットつまみ部分で１回転以上まいて固定してください。

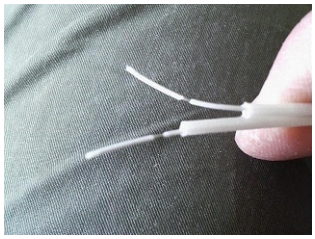


★次にガラスクロスチューブをワイヤーに通す作業をします。2 本のワイヤーにそれぞれガラスクロスチューブを通します。細いのでゆっくり挿入してください。ワイヤーの先端が１，２ｃｍ出ていて、被覆の切り込みが出ていることを確認します。もし出ていなければガラスクロスチューブの長さを調整して出るようにしてください。ガラスクロスチューブは、はさみで切ることが出来ます。

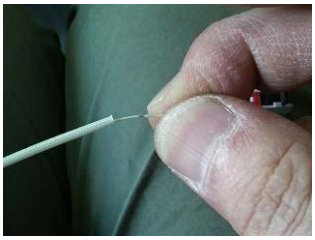
　ソケットの根元は右図のようにガラスクロステープをたすきがけで止めて、固定してください。

★溝にワイヤーが入っていることを確認します。右図のようにワイヤーが溝に入っていれば OK です。

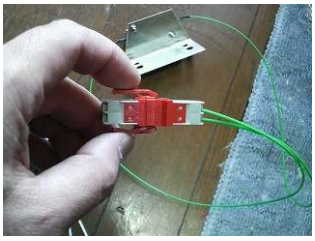
反対側もおなじですのでもう 1 つ作っておきます。



ワイヤーの端の被服を剥いておきます。指で引っ張って抜いてください。



★ 次に取り付けたワイヤーにコネクタをセットします。抵抗ユニットのワイヤーについているコネクタを外します。レバーを指で押しながら外します。レバーのついている方を LED 側に接続します。



★ 使用しているコネクタはワンタッチコネクターといって半田付け不要で文字通りワンタッチで接続できる優れものです。まず左図のようにマイナスドライバーで黒い部分を押し込んで凹ませます。そこに先ほど加工したワイヤーを差し込みます。奥までゆっくり入れてください。奥までいったらロックを解除してワイヤーを固定します。マイナスドライバーを出っ張り部分にあてて押すとパチンとレバーが戻ってワイヤーが固定されます。右図参照。ワイヤーを少し引っ張ってみて固定されていることを確認してください。反対側も同様に固定してください。下図が完成状態です。なおワイヤーは極性がないのでどちら側に接続しても大丈夫ですのでご安心ください。

完成

コネクターの色は違うものが入っている場合がありますがご了承ください。
ここまでで LED 側のワイヤーのセッティングは終了です。
次は抵抗ユニットの固定です。もう少し頑張ってください。

★　まずフロントボンネットを開けます。ハンドル下部にレバーがありますのでそれを手前に引くとボンネットのロックが外れます。ボンネット中央下にレバーがありますのでそれを押しながらボンネットをあけてください。ウィンドウォッシャータンク裏にねじ穴が 2 箇所ある部分にキャンセラを設置します。右図で指をさしているところです。非常に狭いので怪我をしないよう十分注意してください。

危険ですのでエンジンは切った状態で作業を行ってください。

大きい方のナットに平ワッシャーを入れてステイの上部の穴に入れておきます。
指で落ちないよう押さえながら・・・・・・

右の部分に入れます。

裏側からスプリングワッシャーを入れてナットで仮止めしておきます（もうひとつネジ固定があるのでゆるい状態にしておきます）。左手でナットの頭を押さえながら右手にワッシャーを持ち、反対側から手探りでナットのネジ部分に入れます。次にナットを右手に持ち同じ手順でナットを仮止めします。**大きいほうのネジが仮止め出来たら小さいほうのネジを同様に仮止めしましょう。**ネジに平ワッシャーを入れておき、左手に持ち板金の下の小さい穴に入れます。ネジ頭を押さえながら右手にスプリングワッシャー・ナットの順で仮止めします。

無断転用禁止

無断転用禁止

★ 仮止めが出来ましたら（指で締めた状態)、ソケットレンチで**本締め**します。ソケットレンチには 5cm くらいのエクステンションをつけておきます。**これがないとネジ止めは難しいです**。日曜大工センターなどで売られている一般的なもので十分です。**ラチェット機構**（往復運動のみでボルトの締め・緩めを行うことができるハンドル。ラチェットの向きはレバー等で簡単に切り替えられるようになっているもの）**の物を用意して下さい。左手にソケットレンチを持ちネジにあてます。右手で反対側からナットが回らないように押さえます。その状態でレンチで締めてください。上と下のネジがしっかり締まるようにします。上と下を複数回に分けて締めるとうまく締めることが出来ます。**

13 m m は上部に取り付け。

10mm は下部に取り付け。

これでキャンセラ抵抗の固定が完了です。
次は LED の設置作業となります。

★ソケットに入れた LED をライトユニットの後ろ側から装着します。右手に持って後ろから穴に入れます。このとき少し傾けた状態でいれると奥まで入ります。奥まで入ったら垂直になるようにまわすと装着完了です。

右手に持って後ろから穴に入れます。

奥まで入れたら垂直になるように回転させます。カチっと止まります。

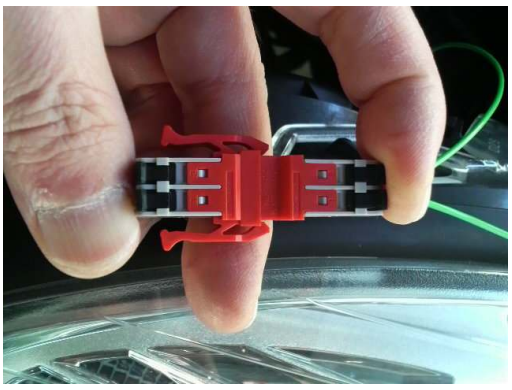
←ちょっと見えにくいので、
後ろ側から覗きました。→
レバーが垂直になっているのがわかると思います。この状態でロックされています。

★最後に LED とキャンセラの接続を行います。

←キャンセラから出ているワイヤーを・・・

チューブに通します→

LED からのワイヤーとキャンセラからのワイヤーを接続します。
コネクタを「パチン」というまで指で押してロックして下さい。

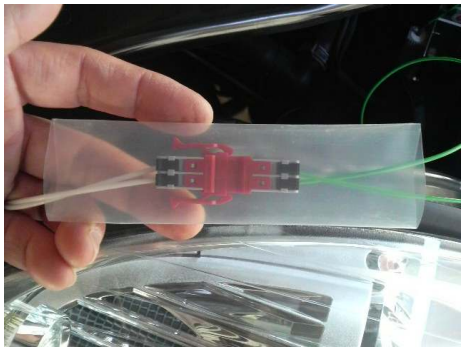


無断転用禁止

無断転用禁止

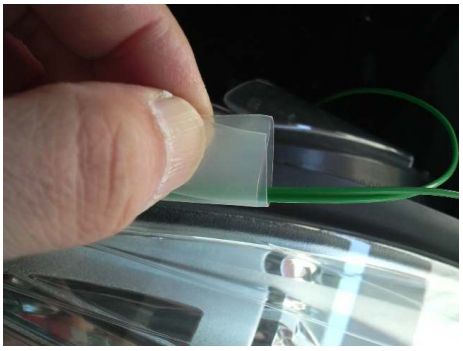
★ここでハザードを付けて点灯確認します。ウィンカーが点灯すれば接続は OK です。

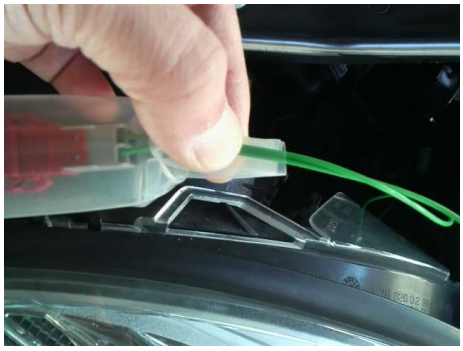
★あとは透明チューブの処理とワイヤーの処理を行います。



←透明チューブをコネクタの中央に持ってきて・・・・

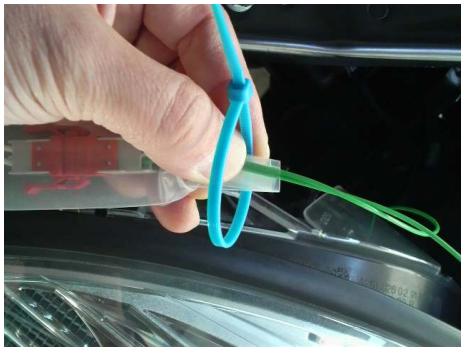
半分に折って→

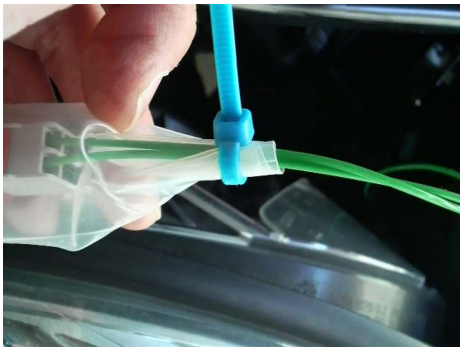




←さらに半分に折ります。

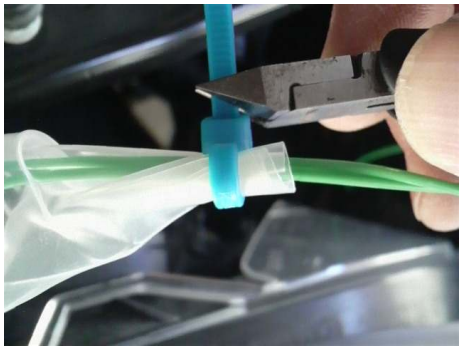
付属の束線バンド（タイラップ）を通して→





←締めます。

ニッパーでカット→



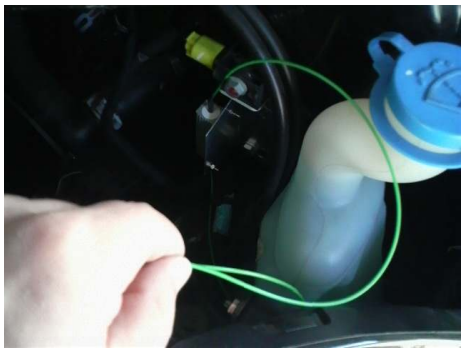
無断転用禁止

無断転用禁止

←反対側も同様に・・・

そのあとライトブロックの出っ張っている部分に束線バンドを通して→

←中央部で固定します。その際、**<u>レバーの位置からずらした箇所で固定してください</u>**。レバーの位置で固定するとロックが外れてしまいます。



←線材はまとめて束線バンドで固定します。ニッパーで余分なバンドをカットすることをお忘れずに・・・

多少たるみを残してこのように処理します。これで片側の処理は完了です。お疲れ様です。

あとは反対側の処理をして完了です。
頑張って下さい。

無断転用禁止

無断転用禁止